

(第1号様式)

平成27年4月25日

神奈川県教育委員会教育長 殿

県立横浜平沼高等学校長

平成27年度学校目標設定報告書(全日制)

次のとおり学校目標を設定しましたので報告します。

学校目標	取組の内容	
	具体的な手立て	評価の観点
〈教育課程〉 (1)学力向上と生徒の進路希望に応じた科目選択ができるように生徒理解を深める。 (2)国際教育の学習内容を充実する。	(1)①進路第一希望の実現を目指して、生徒の学力向上を目指した授業展開をはかる。あわせて「スタディショップ」、「先輩セミナー」、外部講師を招いた講座などを積極的に開講する。 ②多様な進路希望に応じた個別面談、進路ガイダンスの充実を図る。 (2)「国際教育」の定着と深化を図る。「海外修学旅行」の準備と実施にあたっては、全学年が教科横断的に取り組む。	(1)生徒が自らの進路希望に沿った科目選択ができ、学習に積極的に取り組む姿勢ができたか。(生徒による授業評価) (2)海外修学旅行に向けて、異文化への理解が深まったか。
〈生徒指導・支援〉 コミュニケーション能力の育成と、生徒が抱えている様々な課題や悩みを理解し支援する環境を整える。	①社会のルールやマナーを尊重した生活習慣と行動様式を確立するために、生徒会活動、委員会活動を活性化し、生徒の自主性、責任感、社会性、倫理観を育成する。 ②個々の生徒に対応したケース会議を開催し、カウンセリングを活用した早期の生徒支援を推進する。	学校行事等で、中心的な役割をする生徒が活躍できたか。また、カウンセリング事業の活用ができたか。
〈学習指導・授業改善〉 (1)身につけた基礎・基本的な知識・技能を活用する機会を増やす。 (2)学習活動における言語活動を充実させ、思考力・判断力・表現力等の能力を身につけさせる。	(1)①生徒一人ひとりが自ら考え、表現する力を養い、学ぶ喜びを味わう授業展開を工夫する。 ②公開授業や研修会の開催、授業改善、少人数授業等の充実を図る。 (2)言語活動の充実による授業の工夫改善を、教科を横断した取組みとして研究する。	(1)授業改善は推進されたか。また、公開授業、研修会の参加者状況はどうか。(生徒による授業評価) (2)授業における生徒の発表の機会が増え、情報発信ができるようになったか。
〈キャリア教育〉 (1)生徒のキャリア発達を支援する。 (2)学校行事や部活動、委員会活動、ボランティア活動における生徒の自主的・主体的な活動を促進する。	(1)「個」を生かすキャリア教育の推進に取組むため、個人面談、進路ガイダンスの充実を図る。 (2)学校行事や部活動、委員会活動、ボランティア活動において自己の役割を認識し職務を遂行する。また、その交流を通して、自己および他者を理解する。	(1)取組みを通じて、生徒のキャリアへの意識が育成できたか。(生徒アンケート) (2)部活動への参加率、ボランティア活動への参加者が増えたか。また、活動内容を発表することができたか。
〈地域等連携〉 地域との連携事業を推進し、地域とともにある学校づくりを進める。	①地域の核となる学校づくりの視点で、マナーアップ運動や地域貢献活動、ボランティア活動などに取り組む。 ②保護者や地域住民等と協働・連携した教育活動・防災活動を立案し、実施する。	マナーアップ運動や地域貢献活動に全校で取組めたか。また、地域の方と連携した事業が計画・実施できたか。
〈学校運営・学校管理〉 (1)事故・不祥事防止に向けての研修会を実施し、意識を高める。 (2)防災対策を一層強化し、的確な判断のもとに行動できる訓練を行う。	(1)各種手法を取り入れて、定期的に事故防止会議を企画・実施する。 (2)大規模災害を想定した防災活動マニュアルの検討を行い、より実効性のあるマニュアルを整備する。	(1)職員のサービスの徹底や公明で厳正な業務の遂行はできたか。 (2)実効ある防災マニュアルが整備できたか、また不断の見直しをしているか。(防災マニュアルと防災訓練)
【教育目標】 ●人間性豊かで創造性に富み、指導的な役割を果たせる人間を育成する。 【教育方針】 ●自主的精神に基づき、正義と道徳を重んじる。 ●真理と学問を愛し個性の伸展に努める。 ●優れた健康を保ち公共協同の精神に徹する。 【中長期的な方針】 ●国際教育を継続的に推進する。●進路第一希望の実現をめざし、個々の進路希望に対応したキャリア教育を進める。		